

## 令和5年度瀬戸市居住支援協議会 議事録

開催日時：令和5年12月19日（火） 午前10時から正午

開催場所：瀬戸市役所 4階 庁議室

出席者：20名

### 1 令和5年度瀬戸市居住支援協議会事業について

#### (1) もーやっこサポート稼働回数報告

事務局より資料について説明

- ・冷蔵庫にセンサーを取り付け、開閉によって安否確認を行っているもの。開閉が確認されない場合、コールセンターから本人へ連絡されることとなっており、本人確認ができない際に緊急連絡先へ連絡され、安否確認をしてもらう。緊急連絡先へ繋がらない等、早急な安否確認ができない際は市へ通報が入る。今年度も何度か通報があり、安否確認を行ったケースもある。現在の登録人数は68名、4月から現在まで29回の通報となっているが、同じ利用者が複数回検知していることもあるため、29名ということではない。（事務局）

〈質問やご意見〉

- ・管理している物件の入居者が登録しており、センサーが作動したため、市職員へ鍵を渡したケースがあった。結果的には特に問題はなかった。本人は知らない番号からの着信、訪問だったために応答しなかったと言っていた。今後、そういったことが起こらないよう申請時に市やコールセンターの登録をサポートする等、工夫することができると良いと思う。
- ・自宅に入って安否確認を行うとのことだが、事前に市と利用者の中で緊急時は突入するという取り決めになっているのか。  
→市と利用者に取り決めはない。もーやっこサポートの申請有無に関わらず、緊急性の高い場合は警察や消防の判断で突入する。（事務局）
- ・申請書や要綱に「緊急性が高いと判断された場合、窓を割って入ることがある」と記載することで進入時の設備補償に関するトラブルを防げると考える。

#### (2) NPO法人まごころ活動内容報告

NPO法人まごころより説明

- ・4月から11月に27名から相談があった。相談者の属性について、同じ対象者で複数当てはまる方もいる為、合計人数は27名を越えている。収入について、把握できていない方もいる。今年度は11月時点で14件成約しており、前年度の件数を越えた。パンフレット作成等による居住支援の認知度高まっていると感じる。難しいケースの方が多く、大家へ直接相談することが多くなってしまった。今年度、亡くなった方の対応を初めて行った。今回のケースは親族と連絡できたため、協議会の事業所を紹介し、スムーズに手続きができたが、身寄りのない方が亡くなった場合の方法を考えなければならないと改めて感じた。

#### (3) 愛知県住宅確保要配慮者居住支援協議会【居住支援法人部会】出席報告

NPO法人まごころより説明

- ・熊本市の居住支援協議会は役割分担がはっきりとしており、会長は持ち回りで各団体が行っている。また、協議会の中で各部会に分かれており、1団体1役いずれかに所属し、支援している。

## 2 居住支援セミナーについて

- ・チラシに沿って事務局より説明

- ・実際に困っている事例等を基にセミナーで方法を提示していきたいと考えている。(セミナー講師)

(質問やご意見)

- ・2025年問題が近づいている中で、今後こういった課題が出てきて、こういった対策が有効か考えていかなければいけない。瀬戸市はどのように考えているのか。

→12月の議会で終活支援について指摘があった。現在、大橋運輸や社会福祉協議会と連携して、終活について人生会議を行っているが、市独自の事業は行えていない。議会へは、終活支援の周知をしていくと回答した。課題を整理していくと居住支援が必要な方と終活支援が必要な方が重複していることが分かった。このことから居住支援の課題は終活支援の課題に繋がっていると考え、セミナーに参加する方からニーズや課題を抽出し、本市の取り組みにつなげなければならないと考えている。(事務局)

## 3 その他

- ・単身高齢者の居住支援も必要だが、不動産オーナーを守る支援も併せて進めなければならない。不動産オーナーを守る支援体制を構築することで居住支援を進めていくことができるのではない。

- ・不動産業者を通しての契約が理想的だと考えるが、現状の居住支援において個別でオーナーに頼りすぎてしまっている。協議会やオーナーから課題や具体的な解決策案をいただくことで今後の支援・検討につなげられるのではないか。

- ・入居者の問題の中で費用滞納があげられているが、年金が支給される偶数月に家賃の支払い、滞納を防ぐような支援はできないか。

→本人の了承の上、支給月に自動引き落としができるよう手続きを個別で支援しているケースはある。(NPO法人まごころ)

- ・物件に空きがある際は、受け入れており、可能な限りで生活の支援も行っている。(オーナー)